

Porter Classic × 小泉今日子・高崎卓馬 対談 #1

- レオ** 今回、ショッピングバック展なの。
- キョンちゃん** へえ～。
- レオ** うちの紙袋に、いろんな人に落書きだとかスタッズとか、縫ってもらったり。もうちょっとショッピングバック面白くしてみようと。
- 克** で、とにかく若い無名の子達を中心にしてっていうのにして。
- キョンちゃん** へえ～。
- レオ** 昨日見たんだけど、結構良いんですよ。
- キョンちゃん** かわいい？
- 卓馬さん** 全部1点もの？
- レオ** そうですね。レシピがプリントされたり、何か付加価値つけようと思って。
- 克** じゃ、今日はよろしく願います。
- 卓馬さん** よろしく願います。
- キョンちゃん** よろしく願います。
- (乾杯)
- 克** さぁ手つけて下さいよ。は一ちゃん、そ～とね。
- レオ** そ～とね。(笑)
- は一ちゃん** いただきます。
- レオ** は一ちゃんどれが良い？
- 克** これにバターがね、やみつきになる味なのよ。は一ちゃん嫌いなものあるか？
- は一ちゃん** ないな。
- 克** あのさ、卓馬さんさ、カッタン、キョンちゃんがは一ちゃん連れて来るとすげえ機嫌良くなるんだよね。
- (笑)
- キョンちゃん** ん？機嫌良くなるの？
- 克** うん。キョンちゃんが、は一ちゃんを連れて来ると機嫌良くなる。もうそろそろ会話始めますか？
- レオ** えーとねー、始まってます。(笑)
- 克** 始まって。リードして下さい。
- 卓馬さん** これどの位もつの？
- レオ** これ40時間入ります。
- 卓馬さん** 凄いね～。ほったらかしで大丈夫だ。(笑)
- レオ** で、第1回目のムラの時は、合計で8時間くらい入って、3時間くらいは一ちゃんと会話入ってるんですけど、4時間目位からムラがDJ始めちゃって、音で全然会話入ってないの。

- キョンちゃん** 中島みゆきとかかけて。(笑)
- 克** そうそうそう。(笑)
- レオ** みんながこうなった時に落とすの。
- キョンちゃん** なんかもムラみんなが酔っ払ってきたら、中島みゆきをかけるの。
- 卓馬さん** 意地悪DJ?(笑)
- 克** 一所懸命になってかけてくれんな。
- レオ** あの〜この対談の理由なんですけど、克さんが好きなメンバーと規制の無い、楽な感じで会話出来るような、そういう対談で、今回4回目なんですけど、本当に大好きで尊敬して止まない方達をゲストにして、小泉さんと高崎さんにどうしても来て頂きたくて。今日は本当にありがとうございます。
- キョンちゃん** ありがとうございます、こちらこそ。
- 克** まあね、今回はシラフの時にちゃんと皆さんに挨拶しないとならないんだけど、自分がドン底に落ち込んで調子が悪かった時にレオが助けてくれたんだけど、ちょうど60の還暦の時、は一ちゃんも来てくれたんですけど、キョンちゃんが「克さん、頑張ってるよ。私達は克さんを応援するよ」って。一生、自分の中では忘れないんですけど、本当それは感謝。本当にありがとうございました。そこからじゃなくちゃ始まらないので。本当に、ありがとう。キョンちゃん、は一ちゃん、ありがとう。
- キョンちゃん** とんでもない。
- は一ちゃん** とんでもない。
- 克** それから、高崎さんも色々な我々が出来ないチャンスを与えてくれて、本当にありがとうございます。しつこいようですが、これからも末長くよろしく願います。
- キョンちゃん** こちらこそ。
あの〜、ムラの回読んだんですけど、付いてませんから。

(爆笑)
- キョンちゃん** なんか、すぐそういう話になっててムラの回の時に。「あれは付いてるぞ」って。男らしいっていう意味。付いてないんですけど。

(笑)
- 克** 高崎さん初めてかもしれないですけど、ある若手の才能あるんだけど本当に不良で、だけど男気あってノーティーボーイで口も悪いし、そういう奴らがキョンちゃんが入ると和むのよ。はっきり言って全員キョンちゃんファンでキョンちゃんクラブなのよ。本当に良い奴らでそういう新人の頃から、彼女なんか本当に差別なくやった人なの。だから、みんな1人1人がキョンちゃんの思い込み。これ本当の話。は一ちゃん、ね。
- キョンちゃん** そうだったら嬉しいけどね〜。
- 克** 本当にスーパースターだけど、そういう面じゃクソ人間くさい良い人で、もう、そういうことは品だね。俺はもうキョンちゃんの前だとベロベロに甘えるから。

(笑)
- 卓馬さん** それ何回も見てるけど、それは。

(笑)
- 克** そうですね。北海道では本当にお世話になっちゃって。
- キョンちゃん** いえいえ、楽しかった。
- 克** ねえ、こないだの、俺初めて、キョンちゃんの何万人を前にしたライブ!
- キョンちゃん** うんうん。
- 克** もうね、ヤバイとかじゃなくて涙。
- は一ちゃん** 涙?

克 涙、涙。本当に涙。感動しちゃって。あと後藤さんだけ？

キョンちゃん うん！

克 2人でステージ横で涙目。

キョンちゃん 全部のプログラムに入れてあったんだけど、「虹が消えるまで」も歌って、そしたら。

克 もう途中でさ、みんながワーってやってる時、キョンちゃんが「実を言うと」って始まる時なんか、もうね…もう、会話無いね。それで、色んなミュージシャンが来てるわけよ。だけど、そいつらみんなキョンちゃんのライブ見たくてしょうがないの。だけど、分かるわ。あれは現場で見なきゃわからない。ね、ヤバイね。神がかってる。神がかってるもん。でキョンちゃんてどんな風に出ていくのかなって、ひとつき裏で一緒だったんだけど、もうねえ、たまんないよ。

卓馬さん メールもらって、それでウツてなったですもん。歌ってるってメールが来て。

キョンちゃん うん、うん。

克 絶対、今度みんなでカシオペアで行こうな。

は一ちゃん 凄いんだってね、カシオペアって。